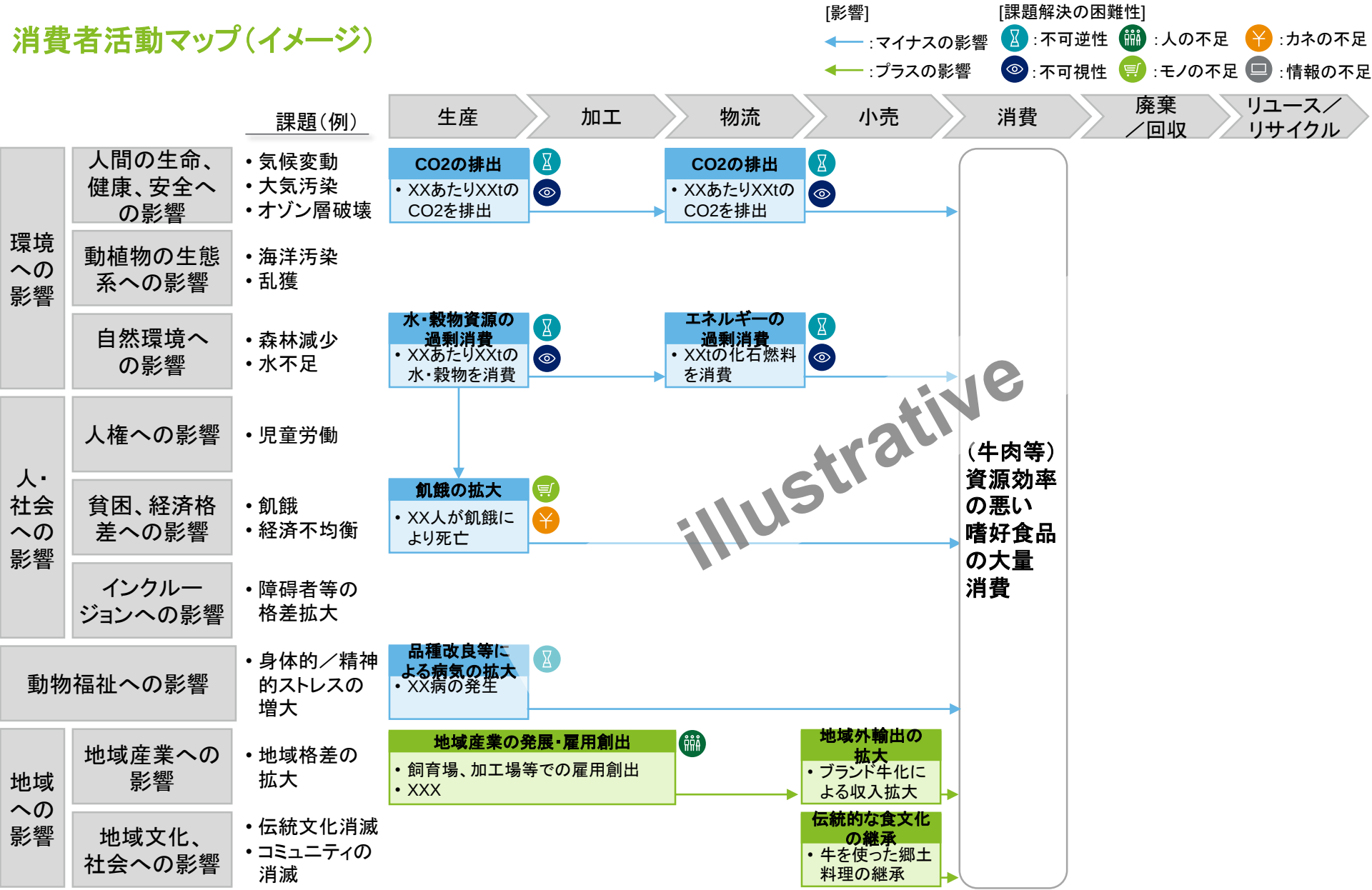


資源効率の悪い嗜好食品の大量消費行為は、環境、人・社会、動物福祉、地域等、多方面への影響を及ぼす

消費者活動マップ(イメージ)



課題マップ：海洋プラスチック汚染

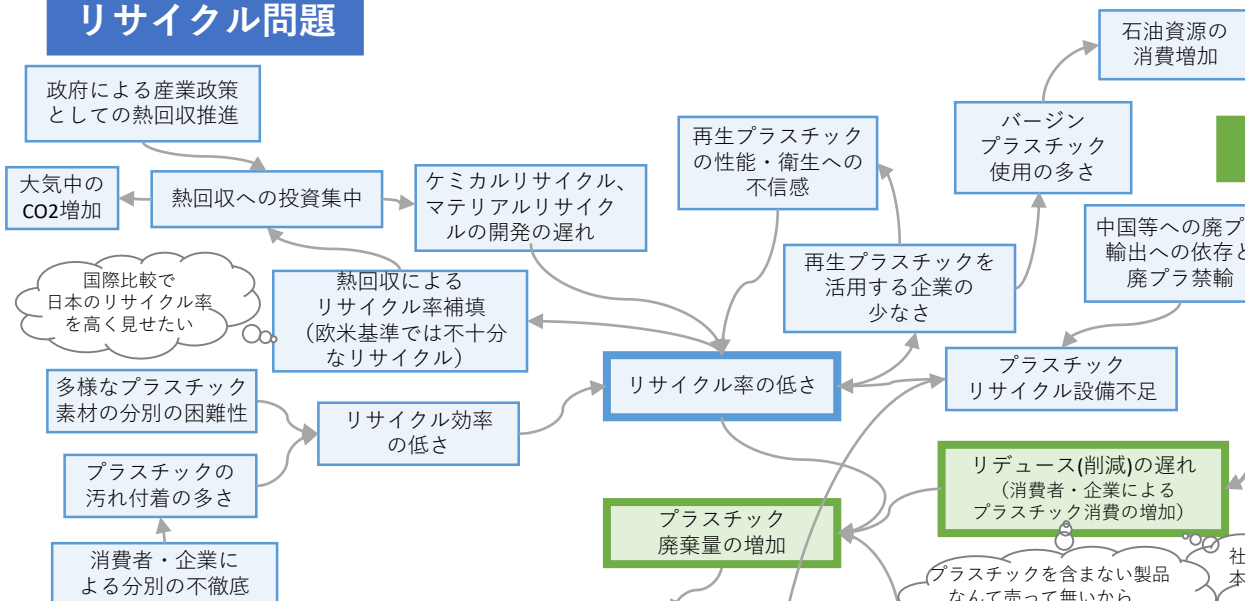
(問)：「官民の努力にも関わらず、
何故プラスチックによる海洋汚染はなくなるのか？」

凡例

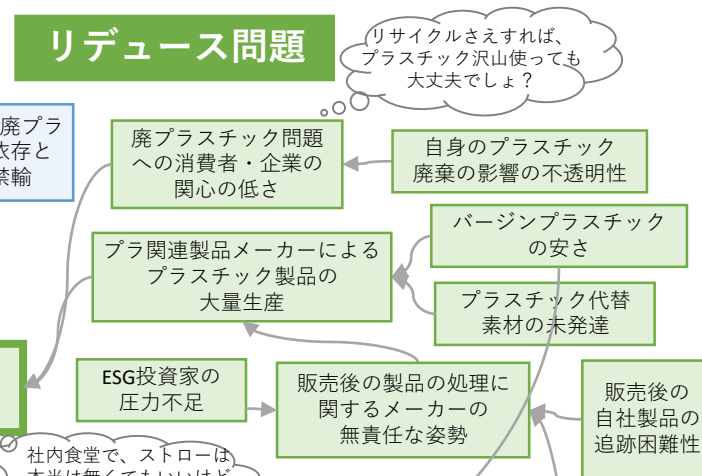
□：要素

☁：メンタルモデル

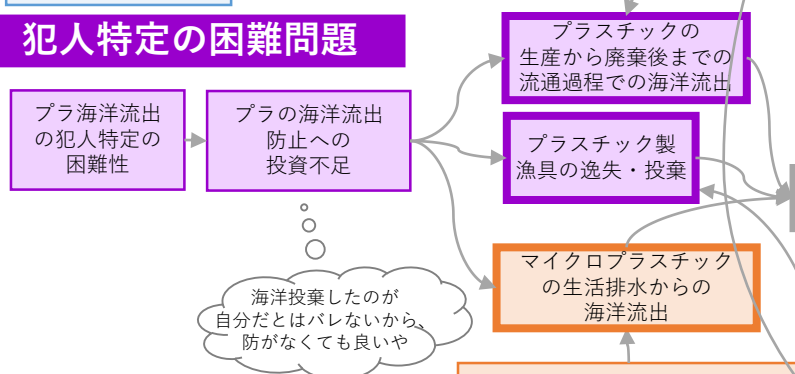
リサイクル問題



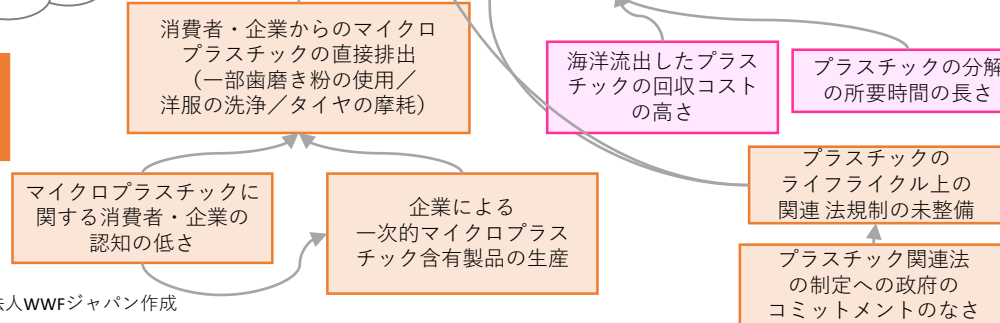
リデュース問題



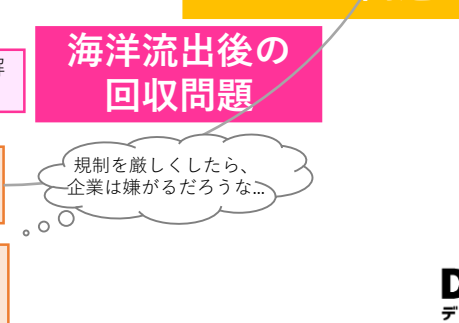
犯人特定の困難問題



マイクロプラスチック問題



海洋流出後の回収問題



Theory of Change (TOC)

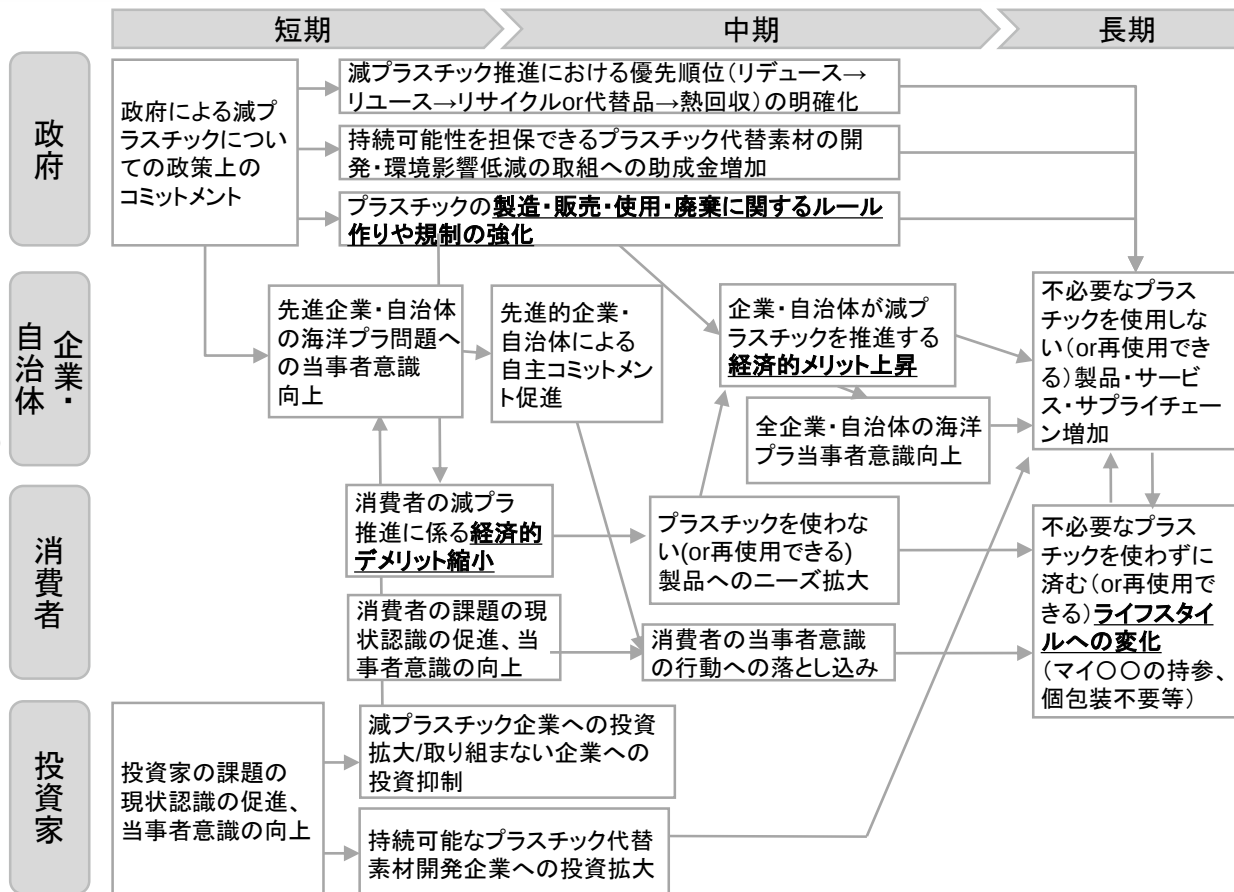
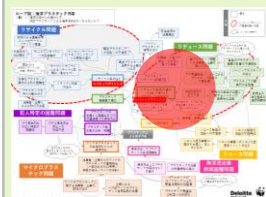
海洋プラスチック汚染: ①リデュース(発生抑制)の遅れ

現状

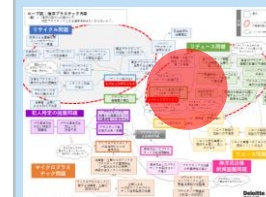
ステークホルダーごとの“アウトカム”(状況・環境・結果)

目指す状態(インパクト)

企業・自治体・消費者によるプラスチック製品の「リデュース(発生抑制)」活動の遅れ



企業・自治体・消費者が、積極的にプラスチックの「リデュース」活動を進め、プラスチックの製造・使用量が大幅減少



施策

- 政府アドボカシー
- 投資家への啓発活動
- 企業・自治体への啓発活動
- 政府、企業、NPO/NGO間の継続的な対話の場の設置

- プラスチック関連の助成金及び規制に関するロビイング
- 企業の自主コミットメント促進
- コミットメントベースの企業間プラットフォームの設置
- 消費者への啓発活動
- 減プラスチックへの取組状況の指標化(& ESGインデックスの評価基準への採用)

- 政府、自治体、企業、投資家間の継続的な対話の場の設置
- 消費者への啓発活動
- コミットメントベースの企業間プラットフォームへの参加を通じた企業の取組みの推進

- 不必要なプラスチックを使わない製品・サービスのイノベーション促進活動
- 不必要なプラスチックを使わずに済むライフスタイルのブランディング・広報
- 他分野(フードロス等)と併せた資源循環型経済への移行推進

主な施策

- 啓発活動
- 企業の自主コミットメント
- 規制等のロビイング活動
- プラスチック関連のESG投資の促進
- プラスチック不使用製品・サービス開発の促進



Theory of Change (TOC)

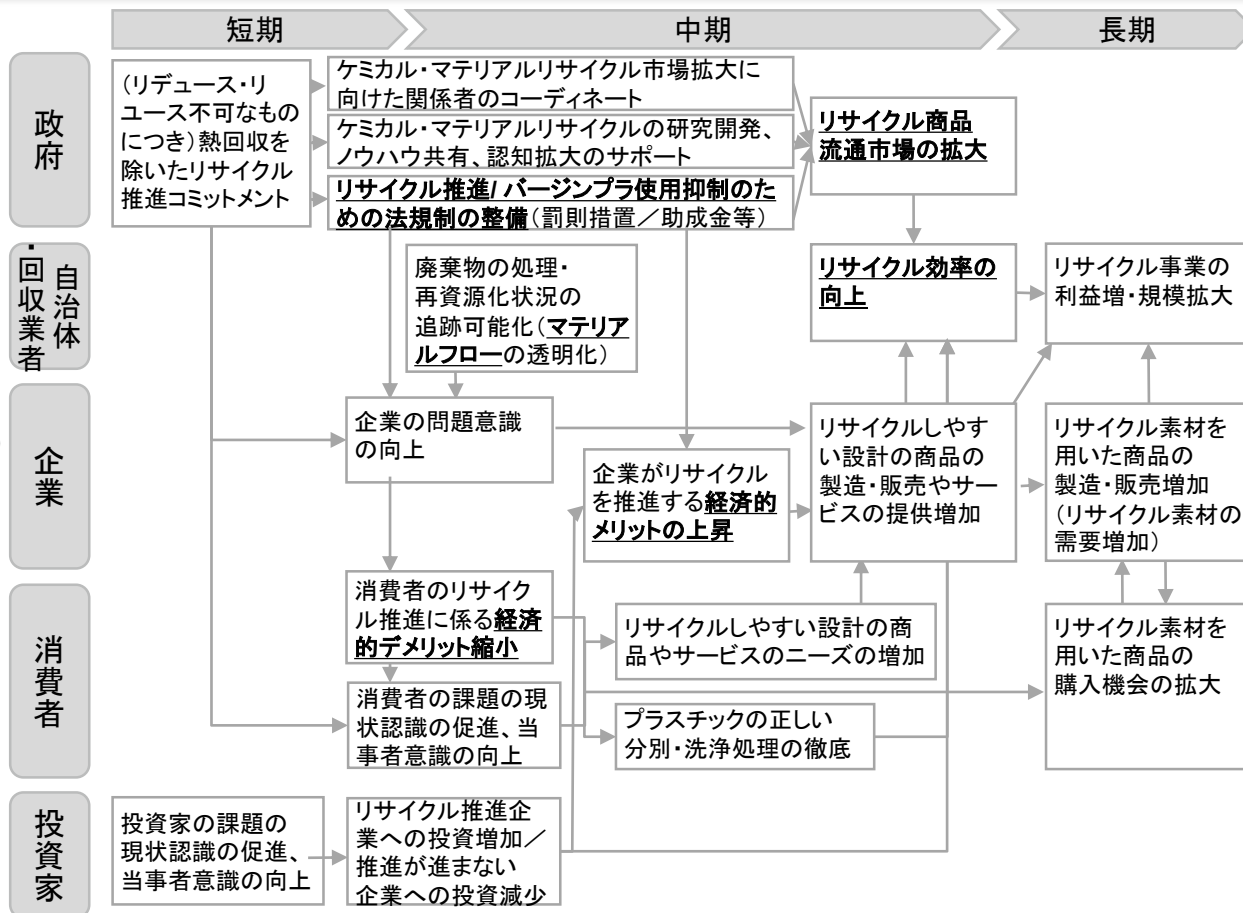
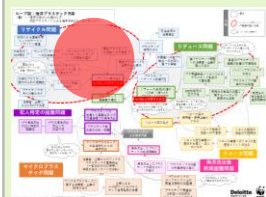
海洋プラスチック汚染: ②リサイクル(再生利用)率の低さ

現状

ステークホルダーごとの“アウトカム”(状況・環境・結果)

目指す状態(インパクト)

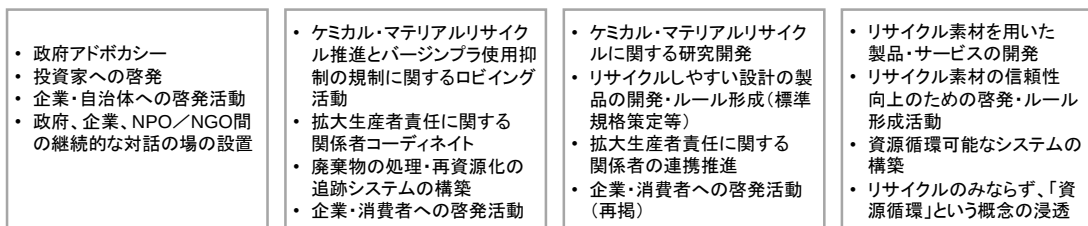
プラスチック製品の
リサイクル(再生
使用)の遅れ



不必要なプラスチック使用の大幅削減を共通のアジェンダとして、各ステークホルダー(政府、自治体・回収業者、企業、消費者等)が、積極的にプラスチックのリサイクル活動を進め、**プラスチックの国内リサイクル率が大幅増加、資源循環がなされている**



施策



主な施策

- 啓発活動
- 企業の自主コミットメント
- 規制及び拡大生産者責任推進等に関するロビイング
- 廃棄物の再資源化状況の追跡システム構築
- リサイクル・資源循環に関連する研究・開発